

2011. 09. 11 (日) 雨のち晴

箱根・駒ヶ岳 (1356m)、神山 (1438m)

コース 箱根町体育館～姥子～トラバースルート～防ヶ沢分岐～神山・駒ヶ岳コル～駒ヶ岳～神山～姥子

標高差 上り＝箱根町体育館約800m～神山1438m＝約638m 下り＝同じ

参加者 L後藤、伊藤、村山忠、石和、峰田、小松眞、鈴木美、天野、服部、村山章＝10名



### 1. 5:45

箱根町の体育館に駐車し、ここから姥子(うぼこ)に向かう。

早朝は天気良かった。

駐車場利用の場合は、少し工夫が必要です。



### 2. 6:56

姥子途中から駒ヶ岳トラバース・ルートに入る。

入口の道標はなく、全く分からない。

下部の藪は大人しかったが、次第に五月蠅くなり、GとKさんが下刈りに励む。



### 3. 8:25

トラバース・ルート途中でかなりの雨が降って来た。

藪が酷く濡れるのでカッパを着た。

トラバース・ルートを抜けて、防ヶ沢分岐着。下山も考えたが、温泉はまだやっていないので登山続行。

神山・駒ヶ岳のコルから駒に向かう頃、雨は上がった。



### 4. 8:33

駒ヶ岳頂上は不思議な岩が点在していた。

トイレがないので、ケーブル駅に借りに行った。

西には駿河湾が遠望出来た。



**5. 8 : 45**

頂上付近には、箱根菊が咲いていた。  
ちょっと遅い感じだった。



**6. 9 : 02**

コルに浅葱斑が一匹（一羽）いた。  
次週の本社ヶ丸にいなかったなので、今年最後の出会いだった。



**7. 9 : 46**

**神山頂上**

頂上は樹木が生い茂り、展望はほとんどない。  
大湧谷からたくさん登山者が上って来る。  
時間が早かったなので、昼食は大湧谷でいただいた。



**8. 10 : 49**

大湧谷に下る。

モクモク、水蒸気が凄い。

火山性ガスは、二酸化硫黄や硫化水素が怖い。

これらは空気より重く、凹部に滞留するので、性格を知り  
対応することが肝心。



**9. 10:52**

大湧谷・延命地藏尊着。

これは、千百有余年の昔（説明板通り）、弘法大師が開いたと言われる。

今回はここで昼食とした。

回りは観光客がウロウロだった。（笑い）



**10. 12:12**

姥子に下山。

振り返り上りし、冠ヶ岳（1409m）を仰ぐ。



**11. 12:18**

頭上に姥子に上るケーブルカーが走っていた。

観光客が手を振っていた。



**12. 12:22**

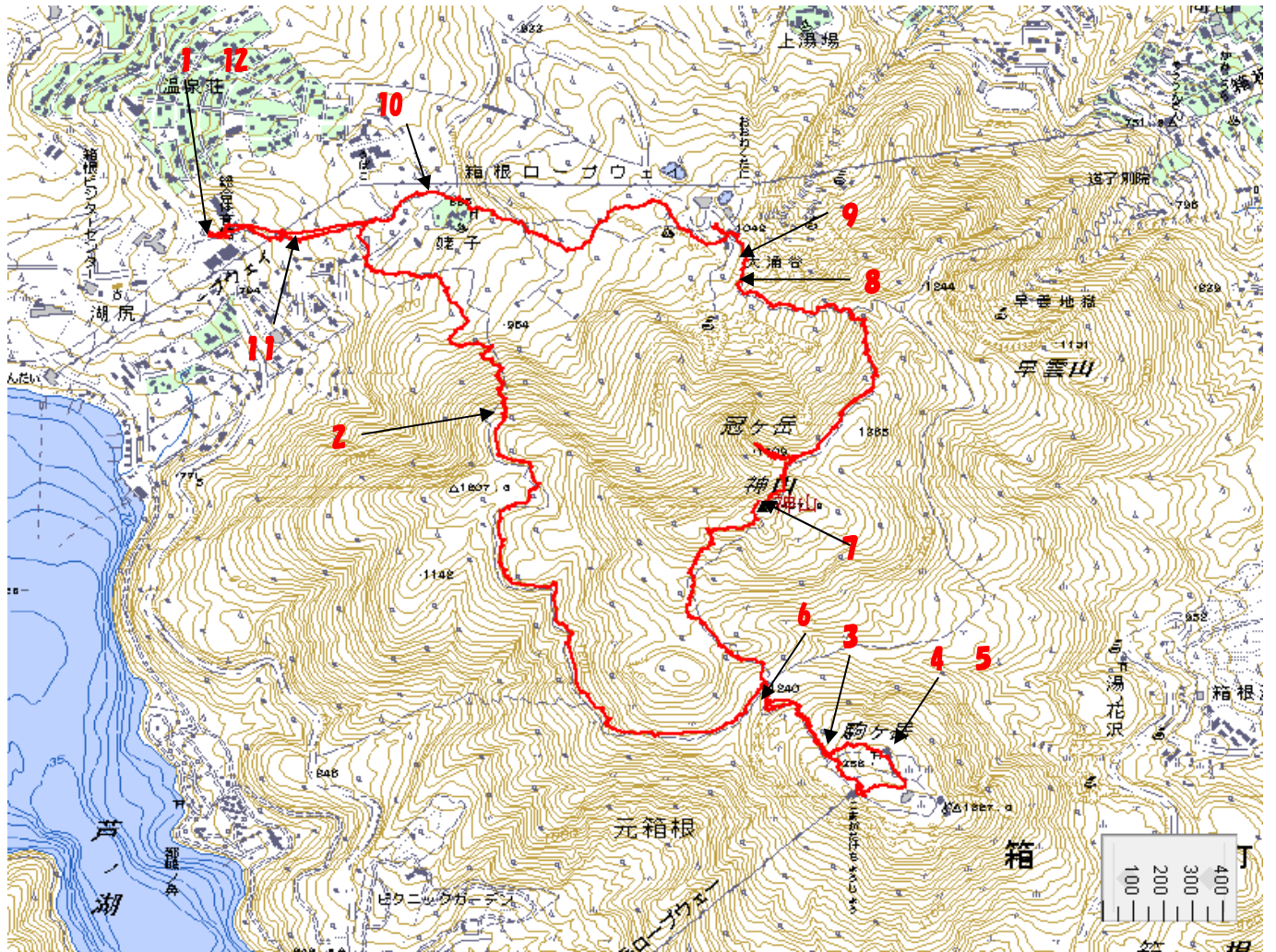
体育館着。

天気はすっかり良くなっていた。

箱根の温泉は高いので、裾野・美人の湯まで、足を伸ばした。

ご苦労様でした。そして、ありがとう。

# 神山・GPS



GPS提供・作図は村山忠彦